

環境産業委員会会議録

- 1 期 日 平成24年6月25日(月)
- 2 会 場 第1委員会室
- 3 開会時刻 午前10時26分
- 4 閉会時刻 午前10時54分
- 5 出席者 委員長 鈴木正治 副委員長 榛葉正樹
委員 大石與志登 委員 雑賀祥宣
委員 加藤一司 委員 竹嶋善彦
委員 栞原通泰
- 欠席者 委員 鳥井昌彦
- (当局側) 副市長、環境経済部長、都市建部長、石垣参与
(事務局) 議事調査係 石山尚哲
- 6 審査事項
- ・議案第62号
平成24年度掛川市一般会計補正予算(第1号)について
第1条 歳入歳出予算の補正
歳入中 所管部分
歳出中 第4款 衛生費
第5款 労働費
第7款 商工費
 - ・陳情第1号
最低賃金法の見直しと最低賃金の大幅引き上げを求める意見書の
提出を求める陳情
 - ・閉会中継続調査申し出事項について 12項目
- 7 会議の概要
別紙資料のとおり

以上のとおり、報告いたします。

平成24年6月25日

市議会議長 大石與志登 様

環境産業委員長 鈴木正治

7 会議の概要

平成24年6月25日（月）午前10時26分から、第1委員会室において開催。

1) 委員長あいさつ

2) 当局（副市長）あいさつ

3) 付託案件審査

①議案第62号 平成24年度掛川市一般会計補正予算（第1号）について

第1条 歳入歳出予算の補正

歳入中 所管部分

歳出中 第4款 衛生費

第5款 労働費

第7款 商工費

第4款 衛生費

〔環境政策課、説明 10:28～10:31〕

〔質 疑 10:31～10:35〕

○竹嶋善彦委員

費用弁償の7万8千円は、どういう方が、何名くらい、どこへ視察に行くのか説明をお願いします。

●榛村環境政策課長

費用弁償の内訳ですが、行く方の対象ですが、環境資源ギャラリーの周辺の満水区、東山口地区の4区、牛頭、池下、本所、新田の各区の役員の方と、板沢処分場の周辺の上板沢、下板沢、杉谷、杉谷南の各区の役員の方を対象に現地を見ていただきます。1泊3日ということで、夜7時ぐらいに出発しまして、1泊目は車中で泊まり、2日目に大槌町と山田町を見るというように考えています。あと、陸前高田市と名取市の名取海岸を見て帰るという行程で考えています。人数については、運転手が2人になりますので、補助席は使わずに45人が乗れますので、43人で行きたいと思っています。市の職員については副市長を団長として、ギャラリーの職員1名を含めて市関係で5人。後は地元の役員の方ということで計画をしています。日程については7月10日、11日、12日ということで予定しています。

○竹嶋善彦委員

試験焼却はいつ頃を予定しているのか。当初は1番茶等に影響の出ないよということでしたが、今回この視察を終えて、どの辺に照準を合わせて進めようとしているのか、お願いします。

●廣畑環境経済部長

最初に先程の榛村課長の説明に補足させていただきます。地元の役員さんが対象ということですが、市から役員さんということをお願いしたのではなく、一般区民の方も対象ということでお話をしたところ、地元のほうから役員さんくらいでいいのではないかということで、このような状況になっています。それから、いつ頃をめどにというお話ですが、この議決をいただいた後、7月19日に市民対象の説明会を計画しています。学習センターを会場に行きます。市民の皆さんのご意見を受け取った後、判断を、議会とも相談を、菊川市との絡みもありますので、その後で判断をして受け入れということになるかと思われます。受け入れを決めて、ではあすからというわけにも行きませんので、受け入れを決めてから2ヵ月くらいは手続きの期間が必要かと思われます。

第5款 労働費

第7款 商工費

〔商業労政観光課、説明 10:36～10:42〕

[質 疑 10:42~10:45]

○竹嶋善彦委員

こだわりっぱが時之栖をお願いをして始動し始めたが、当初の計画と現状、数ヶ月しかたっていないが、そのへんの状況をどのように判断しているのか、お願いします。

●安藤商工観光課長

当初、1年目は金額で8,000万円ほどの売り上げという目標です。現状では、8,000万円には届くのではないかと思います。

○加藤一司委員

家賃が月額21万円ということですが、2階には天神屋さんが入っていますが、時之栖以外に入っているところも、一括して時之栖が21万円を支払っているということか。

●安藤商工観光課長

21万円につきましては、天神屋は時之栖の100%子会社ですので、時の栖が全部を借りているということで月額21万円となっています。

○加藤一司委員

非常勤職員の賃金が補正されているが、期間はいつまでか。

●安藤商工観光課長

基金を県で造成しており、今年度末で終了ということで聞いています。

[討 論]

なし

[採 決]

議案第62号 平成24年度掛川市一般会計補正予算(第1号)

第1条 歳入歳出予算の補正

歳入中 所管部分

歳出中 第4款 衛生費

第5款 労働費

第7款 商工費

については

全会一致にて原案とおり可決

②陳情第1号 最低賃金法の見直しと最低賃金の大幅引き上げを求める意見書の提出を求める陳情について

[意 見 10:45~10:52]

○鈴木正治委員長

委員の皆さんのご意見をお願いします。

○加藤一司委員

この陳情は持参されたものか。

○大石與志登委員

持参されたものです。

○雑賀祥宣委員

現状728円を1,000円に上げて欲しいということであるが、連合のある組合の執行委員長が、1,000円にされたら困る、会社がもたない、と言っていた。きのう、あるイベントでリコーの御殿場と沼津の方々が来て、今度リコーの御殿場が沼津と統合をする。統合をしてみな海外に行くということだった。経費節減ということで、人件費を上げてばかりがいいということでもない。もらう人はいいが、1,000円というのは少し厳しいのではないかと思いますので、私は反対です。

○鈴木正治委員長

以前にも、この最低賃金に関する陳情は、平成22年の2月に提出されており、その時は不採択ということになっておりますので、申し添えます。

○栗原通泰委員

言おうとしている趣旨は理解できるが、ここで言う1,000円という金額については大幅すぎる、中身を読むと2020年までに最低800円程度という範疇の考え方であれば賛同してもよいと思うが、この金額そのものが大きく問題があると思われます。

○大石與志登委員

最低賃金を1,000円に見直せということであるが、現在の728円に上げる際もかなりの議論をされた中で、現在の経済状況、企業の状況を十分に踏まえた上で出されたものだと思います。これを1,000円に引き上げるということになると、企業に与える影響は非常に大きいのではないかと思います。円高等で非常に苦しんでいる中で、死活を賭けた戦いを企業はしているという中で、728円という金額はそういう状況であるということも含めた中で出されたのではないかと思います。2020年までの問題も書かれているが、現在においては1,000円というのは上げすぎではないかと思えます。

○榛葉正樹副委員長

趣旨は賛同できるが、僕も同じような意見ですが、こういった社会情勢の中で、1,000円ということ、全国一律ということについては、現在の状況では不採択かな、というのが私の意見です。

[挙手による採決]

全会一致にて不採択

4) 協議事項

閉会中継続調査申し出事項 12項目

閉会中継続調査申し出事項 12項目で了承

5) 閉会 10:54